

ソウタが鳥をみた

takohei727

ソウタが鳥をみた。

それは青い小鳥でもなければ、

カモメでもない。

ソウタは何の名前かは知らない。百科事典も持ってもないし、先生に聞くほどの事でもない。

自分の部屋のベランダにある、スロープでよくとまっていた。

同じ鳥が2羽とまっているようだ。

同じ鳥が行ったりきたりしているのをみた。いつしか、片方の鳥はほとんど見かけなくなった。

どこか違う場所であっているのか、おくそくに過ぎないが、どうやらこのマンションが集合場所になっているらしい。

ベランダで一緒に、その二羽が会うのを、なかなか見たことない。

数日後なんと、卵を生んだという話を、母親の言葉を小耳に入れた。

確かめるべく、プランターを見た。何もうわってない、ほったらかしの、土だけが入っているプランターに、メスとおぼしき鳥が巣を作った。

かんじんの卵は、鳥が温めているので、鳥がじゃまで卵がみれません。

ソウタは気になって、夜はなかなか寝れませんでした。

次の日、学校から帰った夕方に、ソウタは卵を見ようと思いました。

ソウタはエンモンカケを棒のようにかきわけ、卵をみようと思いました。

すると、その鳥が怒ってしまい、

バッサバッサと、

こちらに向かってきて、ソウタはこらえられません。

ソウタは泣いた。

ソウタはとうとう近よらないようにした。